



承認図

デジタルアナウンサー
DA-310J



仕様書

デジタルアナウンサー
DA-310J

商品概要

本装置は録音媒体に IC メモリーカードを使用したデジタル録音／再生装置です。

起動信号(無電圧メーク接点)がくると、予め選択したメッセージを送出します。

メッセージの送出に対応して、アンプ制御用信号(無電圧メーク接点)を出力します。

DA-310J にあらかじめ録音した 3 種類の音源を、緊急地震速報受信端末や各種スイッチ・センサーの接点出力に対応させて、異なった案内による自動放送が可能となります。

主な機能

録音媒体

録音媒体は IC メモリーカードです。カード内の IC には、フラッシュメモリーを採用しています。したがって、電池などのバックアップを必要とせず、録音内容は、半永久的に保存できます。

カードの録音時間は 30 分です。

カードは外部から簡単に抜き差しができます。

録音・再生

最大3種類の案内を1枚のカードに録音できます。3種類の案内の録音時間は、カードの最大時間の範囲内で自由に決めることができます。1種類あるいは2種類だけの録音も可能です。

録音ソースとして、マイクとテープレコーダーの2種類が接続できます。また、2種類のミキシング録音も可能です。

テープレコーダーを接続したときは、録音中にその音を、内蔵スピーカでモニターすることができます。

録音した案内は、本機内蔵のスピーカで再生し、その内容をチェックすることができます。

音源モード

案内の録音後、音源ボタンを押すと音源モードになり、音源ランプが点灯します。音源モードは2種類あり、モードの切替えは、本体後部の「機能設定」スイッチで行います。

(1) 電話保留音モード

次の2つの方式があり、「機能設定」スイッチで切り替えます。

- ・端子制御方式 起動信号がくると、あらかじめ選択した案内を送出します。

この方式はさらに、以下の2つに分けられます。

- ① 信号がある間は連続して案内を流す方式
- ② ワンショット信号で1回流す方式

- ・連続方式 音源モードになっている間は、起動信号の有無に関わらず、あらかじめ選択した案内を繰り返し送ります。

(2) 音声案内モード

次の2つの方式があり、「機能設定」スイッチで切り替えます。

- ・端子制御方式 起動用の端子が3組あり、起動信号が入力された端子に該当する案内を1回送出します。
起動信号は、ワンショット形式です。
この方式は、送出中に別の起動信号がくると、以下の3つに分けられます。
 - ① 次の起動信号を無視する方式
 - ② 次の起動信号で直ちに案内を切り替える方式
 - ③ 次の起動信号を記憶し予約できる方式
- ・連続方式 音源モードになっている間は、起動信号の有無に関わらず、あらかじめ選択した案内を繰り返し送出します。

「機能設定」スイッチの設定により、次のように動作が変わります。

表1. 機能設定スイッチ動作一覧

スイッチの位置	モード	動作仕様
0		「制御信号入力端子」が ON の間は、チャンネル1～3の内あらかじめ選択されているメッセージを連続して送出します。
1	電話保留音	起動信号(500msec 以上のワンショット信号)があると、チャンネル1～3の内あらかじめ選択されているメッセージを1回送出します。
2		チャンネル1～3のうちあらかじめ選択されているメッセージを連続して送出します。起動信号は必要ありません
3	音声案内	起動信号(500msec 以上のワンショット信号)があると、チャンネル1～3のうち、該当の音声案内を1回送出します。 送出中、次の起動信号がきてもその起動信号は無視されます。 ・制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル1を送出します。 ・制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル2を送出します。 ・制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル3を送出します。
4		起動信号(500msec 以上のワンショット信号)があると、チャンネル1～3のうち、該当の音声案内を1回送出します。 送出中、次の起動信号がくると、現在送出中の音声案内を停止して、その起動信号に該当する音声案内に切り替わります。 ・制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル1を送出します。 ・制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル2を送出します。 ・制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル3を送出します。
5		起動信号(500msec 以上のワンショット信号)があると、チャンネル1～3のうち、該当の音声案内を1回送出します。 送出中、次の起動信号がくると、その起動信号に該当する音声案内は予約され、受け付け順に順次送出します。 (予約は3つまで受け付けます。) ・制御入力端子 COM-M1 の起動信号のときは、チャンネル1を送出します。 ・制御入力端子 COM-M2 の起動信号のときは、チャンネル2を送出します。 ・制御入力端子 COM-M3 の起動信号のときは、チャンネル3を送出します。
6		チャンネル1～3のうちあらかじめ選択されているチャンネルの音声案内を連続して送出します。起動信号は必要ありません。

※ スイッチ位置の「7」～「9」は使用しません。

音源出力

選択されたメッセージや音声案内は「ライン出力」および「スピーカ出力」端子に出力します。

アンプ起動

音声案内送出中に、アンプ起動のための無電圧メーク接点を AMP 起動出力端子に出力します。

音声案内の送出が終了すると、AMP 起動出力端子への出力も終了します。

音源モードの種類、切替は「音源モード」と同様で、「機能設定」スイッチの設定による動作については、「音源モード表1. 機能設定スイッチ動作一覧」と同様です。

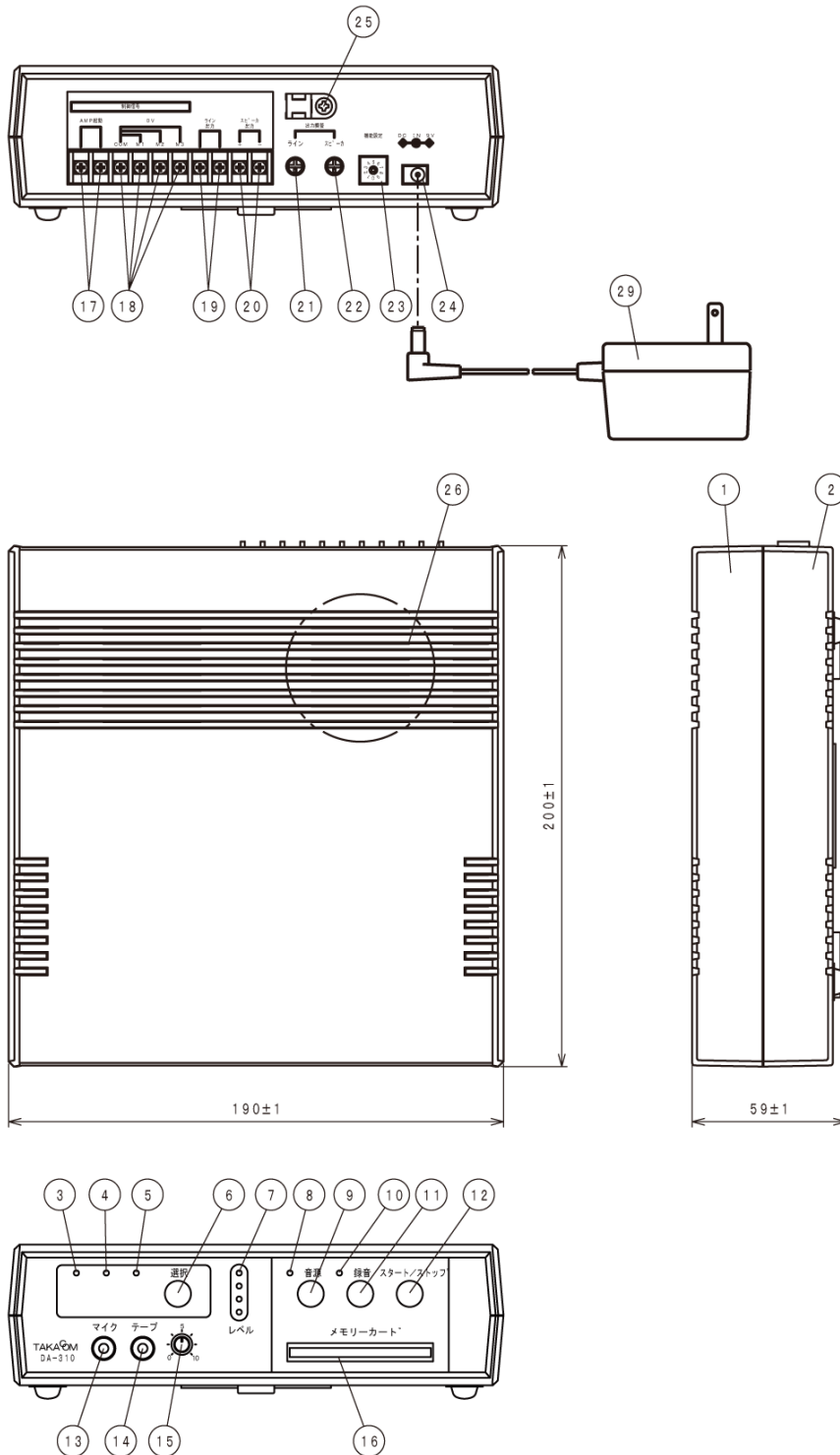
主な仕様

録音時間	30 分
録音数	3 メッセージ
マイク入力	2k Ω 不平衡、-50dBm、3.5mm ジャック
テープ入力	50k Ω 不平衡、0dBm、3.5mm ジャック
ライン出力端子出力レベル	0dBm、600 Ω
スピーカ出力端子出力レベル	2W、8 Ω
制御入力信号の接点容量	DC10V、10mA 以上
制御出力信号の接点容量	DC30V、500mA
環境条件	動作時 温度条件:5~40 $^{\circ}$ C、湿度条件:20~85%、結露なきこと
	保管時 温度条件:-10~50 $^{\circ}$ C、湿度条件:20~85%、結露なきこと
RoHS 指令	対応
VCCI	クラス B
AC 電源	AC100V \pm 10%、50/60Hz
消費電力	待機時 最大 2W、動作時 最大 10W
寸法	(幅)190mm \times (奥行)200mm \times (高さ)59mm
質量	約 0.7kg

添付品

フラッシュメモリーカード GFC-30M	1枚(録音容量30分)
マイク	1本
テープレコーダ接続コード	1本
ACアダプタ	1個
取扱説明書(保証書)	1式

外観図



32	
31	
30	
29	ACアダプタ
28	
27	
26	内蔵スピーカ
25	配線結束具
24	電源接続シヤック
23	機能設定スイッチ
22	外部スピーカ出力調整ボリューム
21	ライン出力調整ボリューム
20	外部スピーカ出力端子
19	ライン出力端子
18	制御信号入力端子 (0V)
17	AMP起動出力端子
16	メモリーカート
15	内蔵スピーカボリューム
14	テープシヤック
13	マイクシヤック
12	スタート/ストップボタン
11	録音ボタン
10	録音ランプ
9	音源ボタン
8	音源ランプ
7	レベルランプ
6	選択ボタン
5	OGM3ランプ
4	OGM2ランプ
3	OGM1ランプ
2	ケースボトム
1	ケーストップ
NO.	名称